

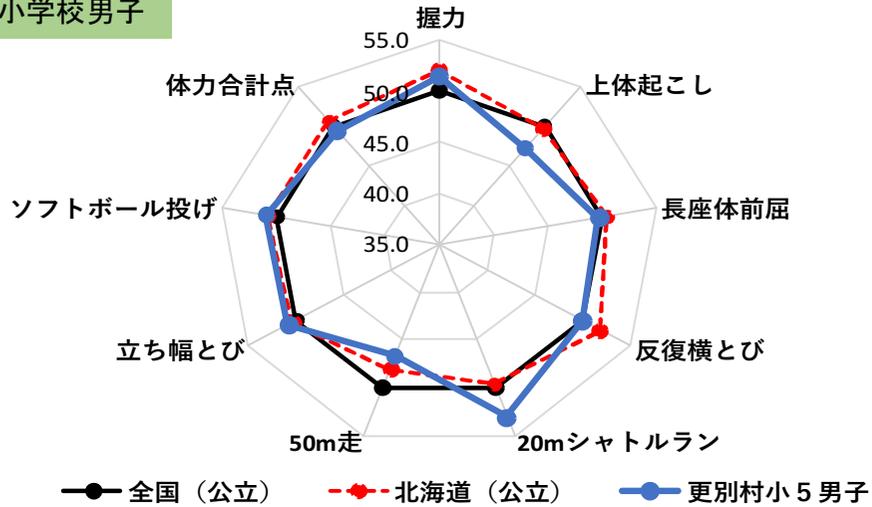
令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 更別村内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数：小学校2校・児童数23名、中学校1校・生徒数22名

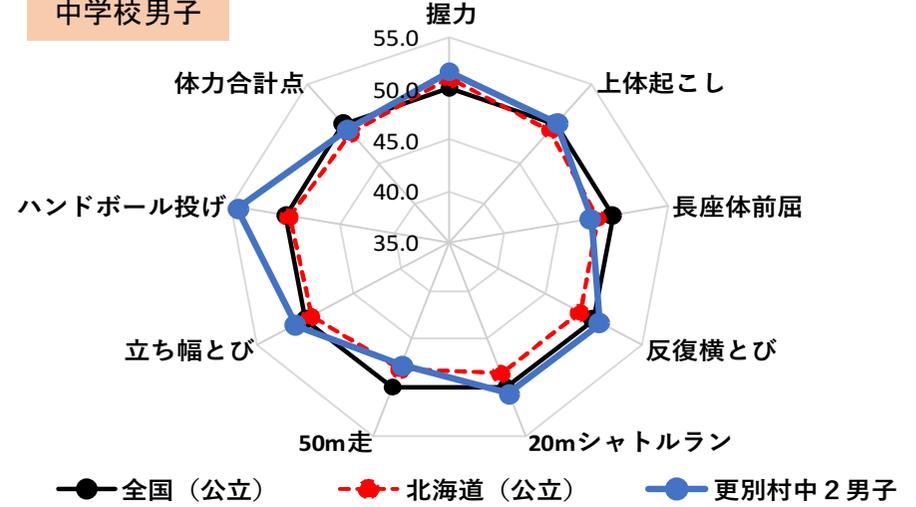
○ 実技に関する調査の状況

・各種目の全国平均値を50とした場合（T得点）の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

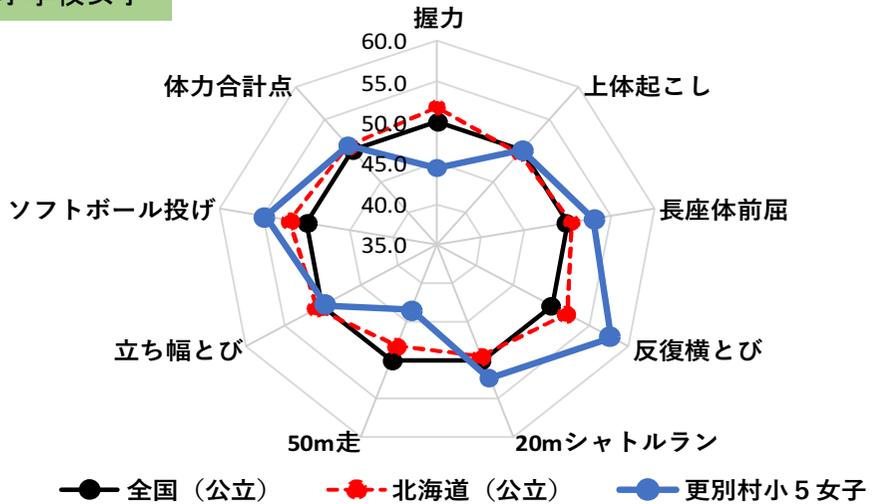
小学校男子



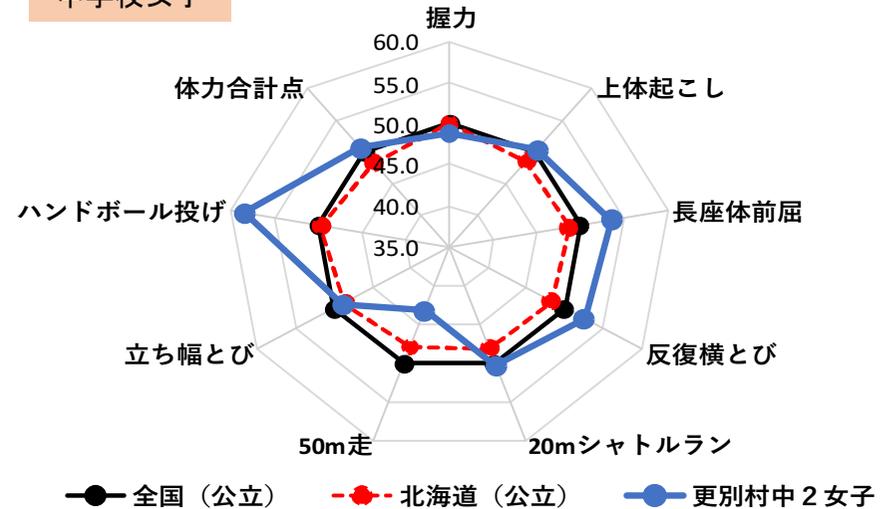
中学校男子



小学校女子



中学校女子

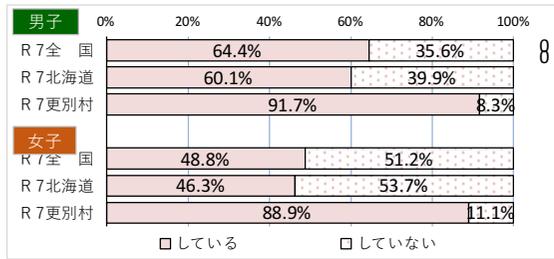


○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

小学校

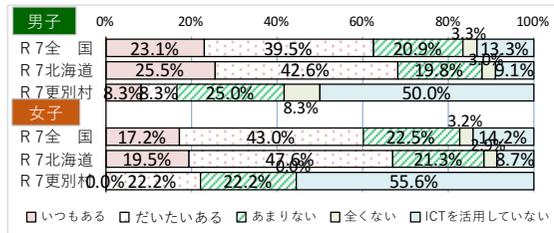
【児童質問調査】

・地域のスポーツクラブへ所属していますか。



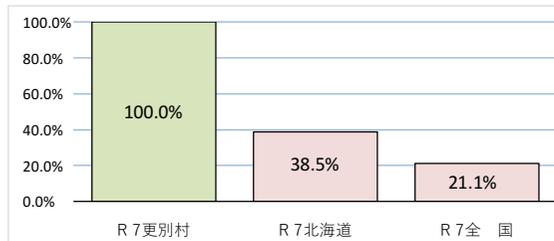
【児童質問調査】

・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



【学校質問調査】

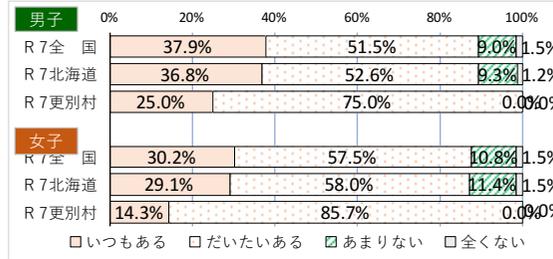
・児童が主体的に体力向上に取り組むための取組を地域と連携して行っている。



中学校

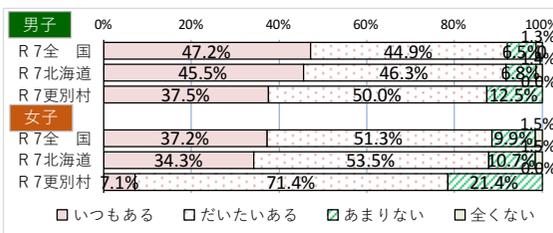
【生徒質問調査】

・保健体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがありますか。



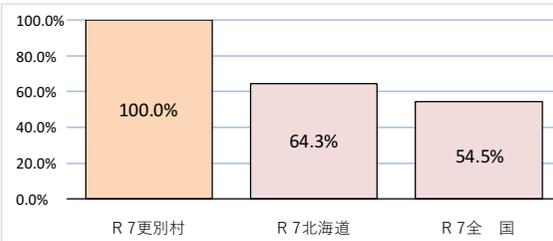
【生徒質問調査】

・保健体育の授業で、進んで学習に参加していますか。



【学校質問調査】

・保健体育授業で生徒同士が助け合い、役割を果たす活動をいつもしている。



■ 調査結果の分析

小学校

【成果】

・小学校においては、児童が主体的に体力向上に取り組むための取組を地域と連携して行ってきたことにより、地域総がかりで子どもたちの体力・運動能力を支える基盤が構築され、「地域のスポーツクラブへ所属している」児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・小学校において、「体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで、『できたり、わかったり』することがある」と肯定的に回答している児童の割合が、全国及び全道を下回ったことから、技能や知識のより一層の定着に向けて、ICTを計画的・効果的に活用していく必要がある。

中学校

【成果】

・中学校においては、保健体育授業において生徒同士が助け合い、役割を果たす活動をいつもしてきたことにより、保健体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがあると肯定的に回答している生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・中学校において、「保健体育の授業で、進んで学習に参加している」と肯定的に回答している生徒の割合が、全国及び全道を下回ったことから、体力・運動能力向上に向けた自分なりの目標設定やICTの効果的活用をより一層充実させていく必要がある。

■ 更別村の体力向上に向けた改善方策

- ◎全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での組織的・継続的な体力向上の取組の促進
- ◎村教委主催の体力向上等サポート会議の実施による村内の課題改善策の協議及び共有
- ◎CSアクションプランに位置づけ、学校、家庭、地域が連携し地域総がかりで取り組む体力の向上と望ましい生活習慣の確立